

高齢者インフルエンザ 予防接種のお知らせ

インフルエンザは高齢者がかかると肺炎などの合併症を引き起こす可能性があり、悪化すると亡くなることもあります。インフルエンザが流行する前に予防接種を受けましょう。

対象者

西会津町に住所を有する方で、

- ① 接種日当日 65歳以上の方
- ② 接種日当日 60～64歳の方で身体障害者手帳1級（内部障がい）を持参されている方

実施期間

令和7年10月1日（水）～令和8年1月31日（土）まで

実施場所

県内外の医療機関（かかりつけ医での接種をお願いします）

町内診療所での接種

西会津診療所	月～金曜日（午前受付11時30分まで） （午後受付16時まで） 第1・3土曜日（受付11時まで）	☎45-4228
群岡診療所	月・金曜日 診察14時～16時（受付15時まで） ※診療日をご確認ください	☎47-2025
奥川診療所	火曜日（要予約） ※西会津診療所へ当日11時00分までに必ず予約してください	西会津診療所へ予約 ☎45-4228

※診療所での接種は混み合うため、予めご了承ください。

接種方法

インフルエンザワクチンを0.5ml皮下注射します。

料金

自己負担 1,000円（医療機関へ直接お支払いください）

※ただし、生活保護世帯は無料

（生活保護世帯で接種を希望する場合は事前に必ず問い合わせ先まで連絡してください。役場で無料となる書類を発行し医療機関へ持参してもらいます。）

受け方

1. 「インフルエンザと予防接種」をよくお読みください。
2. 高齢者インフルエンザ予防接種予診票（青色）の太枠内を記入し、予防接種済証（白色）と合わせて医療機関に必ず持参してください。**持参されなかった場合、予防接種は受けられません。**
3. 予診票は医師が接種するかどうか決める大切な情報です。接種する人がボールペンで記入してください。
4. 体調が良い日にかかりつけ医で接種してください。
5. 福島県外で接種した方は医療機関で一度全額支払い、後日役場に申請すると、決められた金額を上限として接種費用を補助します。

（令和8年2月28日まで提出）

※詳しくは下記までお問い合わせください。

ほかの予防接種と同時接種を希望する方へ

高齢者インフルエンザ予防接種とそのほかの予防接種を同時に接種したい場合は、あらかじめ医療機関へお問い合わせください。

お問合せ先：西会津町健康増進課 保健係 電話 45-4532

インフルエンザと予防接種

1. インフルエンザとは

インフルエンザは空気中に広がったウイルスを吸い込むことによって感染します。

【流行時期】 初冬から春先

【症状】 発熱、咳・鼻水、全身のだるさ、頭痛、関節痛、筋肉痛など通常の風邪に比べて症状が重い

【合併症】 肺炎などの呼吸器感染症、持病の悪化など

2. インフルエンザ予防接種の有効性

インフルエンザの発症予防や、重症化予防に効果があります。予防接種後から約2週間で効果が現れ、約5か月間効果が続きます。インフルエンザが流行する冬前までに接種することをおすすめします。

3. 副反応

注射の痕の腫れや痛み、発熱、からだのだるさ、頭痛などがある場合がありますが、通常は2～3日でなくなります。

まれに、接種直後にアナフィラキシー（呼吸困難、じんましん、意識障害など）が起こると報告されています。

4. 副反応が起こった場合

副反応は他の病気とたまたま重なって現れることもあります。副反応が強く現れたり、消失しない場合は、医療機関から渡された接種済証を持参して医師の診察を受けましょう。副反応で医師の診察を受けた場合は健康増進課へご連絡ください。

5. 予防接種を受ける前に

(1) 一般的注意

この説明書を読んで、気になることや分からないことがあれば接種を受ける前に、医療機関の医師や看護師、健康増進課へ質問してください。十分に納得できない場合は接種を受けないで下さい。

(2) 予防接種を受けることができない人

- ①明らかに発熱のある人
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③インフルエンザ予防接種に含まれている成分によって、アナフィラキシーを起こしたことがある人
- ④そのほか、医師が不相当と判断した人

(3) 予防接種を受ける前に主治医とよく相談しなくてはならない人

- ①心臓病、腎臓病、肝臓病や血液疾患、そのほか慢性の病気で治療している人
- ②前にインフルエンザ予防接種を受けて、2日以内に発熱、発疹、じんましんなどアレルギーが疑われた人
- ③今までにけいれんを起こしたことがある人
- ④今までに中耳炎や肺炎などによくかかり、免疫状態を検査して異常を指摘された人
- ⑤インフルエンザ予防接種の成分または鶏卵、鶏肉、そのほか鶏由来成分でアレルギーがあるとされた人

(4) 予防接種を受けた後の注意事項

- ①予防接種を受けた後30分は急な副反応が起こることがあります。医療機関とすぐに連絡が取れるようにしましょう。
- ②インフルエンザ予防接種の副反応は24時間以内に現れることが多いため、この間は体調に留意しましょう。
- ③接種当日、入浴できますが、注射部位を強くこすることはやめましょう。また、接種当日は激しい運動や大量飲酒は行わないでください。